

6.9 景観

本事業は、施設の供用に伴う、施設の存在による主要展望地点及び景観資源並びに主要な眺望景観への影響が想定されることから、景観に係る調査、予測及び評価を実施した。

6.9.1 現況調査

既存資料の収集・整理を行うとともに、対象事業実施区域及びその周囲の景観の現況を把握し、予測に係る基礎資料を得るため、現地調査を実施した。

(1) 調査すべき情報

調査すべき情報を表 6.9.1-1 に示す。

表 6.9.1-1 調査すべき情報

影響要因	調査すべき情報
施設の供用	1)地域景観の特性
	2)重要な景観の状況
	3)主要展望地点及び眺望の特徴

(2) 調査の基本的な手法

各調査項目の調査手法を表 6.9.1-2 に示す。

表 6.9.1-2 調査手法

影響要因	調査すべき情報	調査手法
施設の存在	主要な眺望点の状況	現地踏査等による情報の収集並びに当該情報の整理及び解析による方法
	景観資源の状況	現地踏査等による情報の収集並びに当該情報の整理及び解析による方法
	主要な眺望景観の状況	景観写真撮影等による方法

(3) 調査地域及び調査地点

調査地域は、対象事業実施区域及びその周囲とし、調査地点を表 6.9.1-3 及び図 6.9.1-1 示す。

調査地点は、景観の特性を踏まえて調査地域における主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観に係る環境影響を予測し、評価するために必要な情報を適切かつ効果的に把握できる地点とした。

表 6.9.1-3 調査地点

項目	調査地点		調査地点の考え方
主要な眺望点 主要な眺望景観の状況	1	岩崎橋北詰交差点	対象全体の形態がとらえやすく、対象が景観の主体となる領域である対象事業実施区域から 3km の範囲を基本とし、既存資料の収集・整理により選定。
	2	高松空港展望台	
	3	鮎滝橋	
	4	塩江町橋谷付近	
	5	香川町下倉付近	
	6	さぬき空港公園（展望広場）	
景観資源の状況	7	香東川	
	8	最明寺	
	9	祇園山	
	10	田万ダム	

(4) 調査対象期間等

景観の特性を踏まえて調査地域における主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観に係る環境影響を予測し、評価するために必要な情報を適切かつ効果的に把握できる期間及び時期とした。

なお、主要な眺望景観については、夏季を対象に調査を実施したが、補足的に冬季（周辺の樹木が落葉し、可視範囲が広がった時期）も調査を実施した。

各調査項目の調査期間を表 6.9.1-4 に示す。

表 6.9.1-4 調査項目及び調査実施日

調査項目	調査対象期間
主要な眺望点の状況	夏季：令和 7 年 7 月 31 日、8 月 1 日
景観資源の状況	
主要な眺望景観の状況	

注) 眺望景観については、補足的に冬季の令和7年2月14日にも調査を実施した。

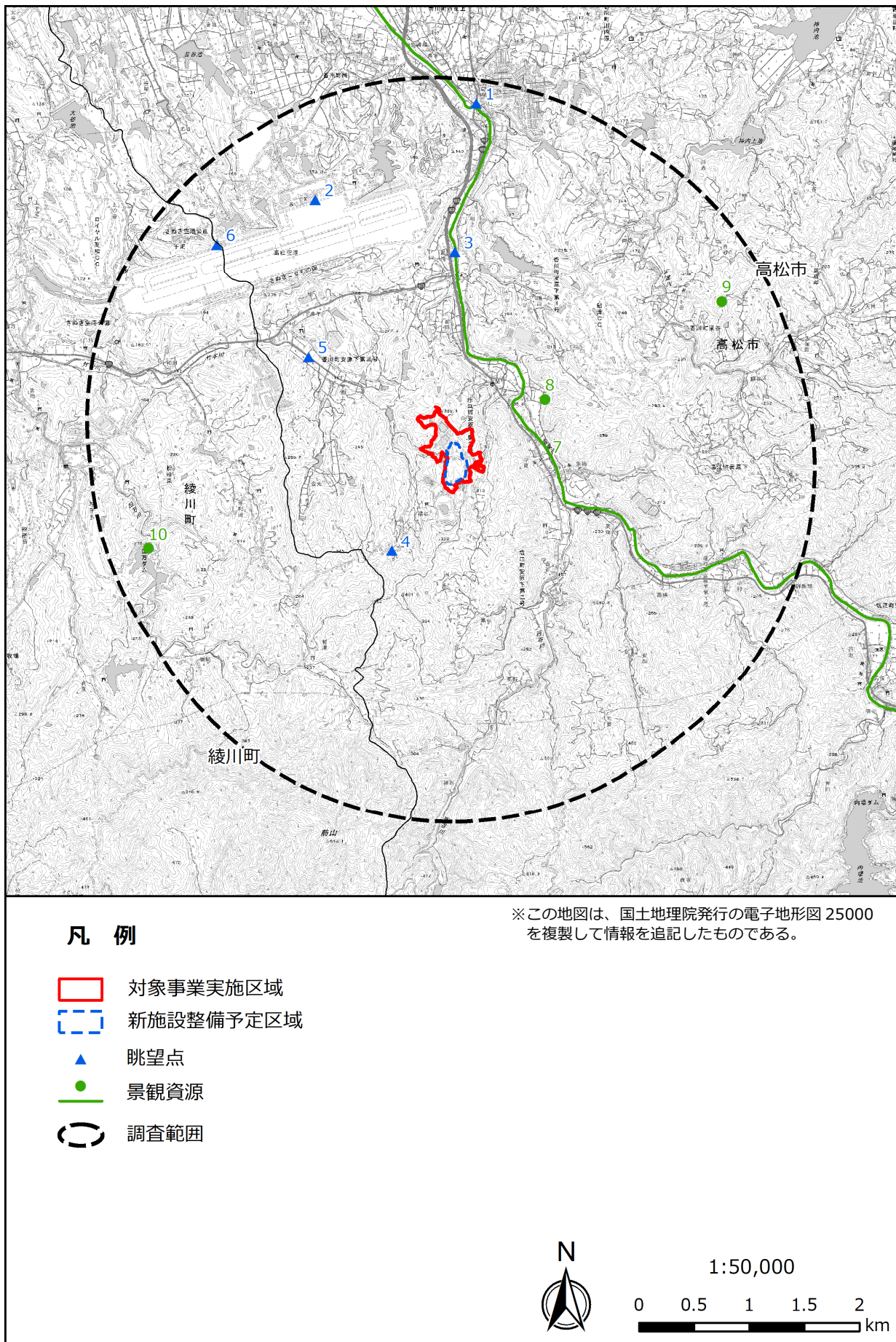


図 6.9.1-1 主要な眺望点・景観資源の調査地点

(5) 調査結果

1) 主要な眺望点の状況

主要な眺望点の状況を表 6.9.1-5 に示す。

表 6.9.1-5 主要な眺望点の調査結果

No.	調査地点	概要
1	岩崎橋北詰交差点	<ul style="list-style-type: none"> ・岩崎橋北詰交差点は、対象事業実施区域から北方向約 3.1km に位置し、標高は約 95m である。 ・全方向の視界が開けているが、南に位置する対象事業実施区域は丘陵地により視界が一部遮られる。また、国道 193 号線と香東川が交差する橋で、周囲には水田が広がる。 ・調査時には利用者は見られなかった。
2	高松空港展望台	<ul style="list-style-type: none"> ・高松空港展望台は、対象事業実施区域から北北西方向約 2.5km に位置し、眺望点の標高は約 182m である。 ・全方向の視界が開けているが、南南東に位置する対象事業実施区域は丘陵地により視界が一部遮られる。また、南側は滑走路、北側は高松市街地を見渡すことができる。 ・調査時には飛行機の離発着を眺める人や写真を撮影する利用者が数名は見られた。
3	鮎滝橋	<ul style="list-style-type: none"> ・鮎滝橋は、対象事業実施区域から北方向約 1.7km に位置し、標高は約 110m である。 ・南～南西方向の視界が開けているが、南に位置する対象事業実施区域は丘陵地により視界が一部遮られる。また、国道 193 号線と県道 165 号線間を繋ぐ通り道であり、道中には田渡池や鮎滝カントリークラブがある。 ・調査時には利用者は見られなかった。
4	塩江町橋谷付近	<ul style="list-style-type: none"> ・塩江町橋谷橋谷は、対象事業実施区域から西北西方向約 1.4km に位置し、眺望点の標高は約 139m である。 ・南東方向及び北西方向の視界は開けており、対象事業実施区域の位置する東南東方向を広く見渡せる。また、周囲はビニールハウスや家屋が並ぶ。 ・調査時には利用者は見られなかった。
5	香川町下倉付近	<ul style="list-style-type: none"> ・香川町下倉付近は、対象事業実施区域から南西南方向約 0.7km に位置し、眺望点の標高は約 107m である。 ・西～北東方向の視界は開けているが、東北東に位置する対象事業実施区域は丘陵地により視界が一部遮られる。また、周囲には水田が広がる。 ・調査時には利用者は見られなかった。
6	さぬき空港公園 (展望広場)	<ul style="list-style-type: none"> ・さぬき空港公園は、対象事業実施区域から北西方向約 2.7km に位置し、標高は約 184m である。 ・南東方向の視界が開けているが、南東に位置する対象事業実施区域は丘陵地により視界が一部遮られる。また、周囲には高松空港の滑走路を見渡すことができる。 ・調査時には飛行機の離発着を眺める人が 2 名見られた。

2) 景観資源の状況

主要な景観資源の状況を表 6.9.1-6 に示す。

表 6.9.1-6(1) 景観資源の調査結果

No.	調査地点	概要
7	香東川	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高仙山を源流に香川県中部を流れる 2 級河川である。下流地区では郷東川とも呼ばれている。 ・ 塩江町の香東川沿いには香東川親水ゾーンがあり、吊り橋や四阿などの施設が建てられ、香東川の景色や自然、ウォーキングなどを楽しむことができる。 ・ 調査時には、散策等の利用者が確認された。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <p>中村新橋からの景色</p> <p>香南町岡交差点北からの景色</p> </div>
8	最明寺	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高松空港から自動車で約 12 分の場所に位置する、萩寺とも呼ばれるほど萩が名物の寺院である。 ・ 9 月には萩の花が一面に広がり、秋の訪れを告げ、多くの参拝者が萩の花を見に訪れる。真言宗御室派の寺院で、本山は京都の仁和寺である。 ・ 調査時には、散策等の利用者が確認された。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <p>最明寺入口</p> <p>大師堂</p> </div>